日本の戯曲研修セミナー in 福岡 vol.3

日本の不条理演劇の旗手・別役実の戯曲から、
不条理な世界を乗りこなすヒントを見つけよう。

参加者募集！

2020年
10月3日(土)、
11月19日(木)～29日(日)
(24日は除く)

会場：ぽんプラザホール
あじびホール ほか

別役実を読む！

不条理をこえる不条理劇の世界

演出プラン講座リーディング上演
「ジョバンニの父への旅」 演出・田村さえ

見えない演劇
「マッチ売りの少女」 演出・小松香里

リーディング上演
「堕天使」 演出・下松勝人

別役実 *Minoru Betsuyaku*

1937年、満州生まれ。演出家の鈴木忠志らとともに劇団自由舞台を結成。50年以上にわたって童話や児童向けの作品や魔女シリーズなど、150本以上の戯曲を発表。日本の不条理演劇を確立した。戯曲のほかにも、童話やエッセイ、犯罪評論なども数多く手がける傍ら、日本劇作家協会会長(1998年)や兵庫県立ピッコロ劇団の代表も歴任した。
2020年3月3日、82歳で死去。

日本の戯曲研修セミナー in 福岡 vol.3 別役実を読む！「不条理をこえる不条理劇の世界」会期スケジュール

10/3(土)
A-1 演出プラン講座
1日体験！日本の戯曲研修セミナー

11/19(木)	11/20(金)	11/21(土)	11/22(日)	11/23(月・祝)
B-1 見えない演劇①			A 上演前レクチャー 上演①	A 上演② シンポジウム
A 演出プラン講座				
11/25(水)	11/26(木)	11/27(金)	11/28(土)	11/29(日)
B-1 リーディング上演①	B-1 見えない演劇②	B-1 見えない演劇③ B-2 リーディング上演②	B-1 見えない演劇④ B-2 リーディング上演③	C 見えない演劇 リーディング上演 発表・トーク

会場案内

上演前レクチャー＆上演＆シンポ
ぽんプラザホール
住所：福岡市博多区祇園町8番3号
福岡市営地下鉄 中洲川端駅より徒歩7分
TEL：092-262-5027
HP：http://pomplazahall.jp/

ワークショップ
福岡市民会館
住所：福岡市中央区天神5丁目1番23号
福岡市営地下鉄 天神駅より徒歩12分
TEL：092-761-6567
HP：https://fukuoka-civichall.jp/

ワークショップ
アクロス福岡
住所：福岡市中央区天神1丁目1番1号
福岡市営地下鉄 天神駅より徒歩5分
TEL：092-725-9113
HP：https://www.acros.or.jp/

11/29(日) WS発表＆トーク
福岡アジア美術館 あじびホール
住所：福岡市博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル8F
福岡市営地下鉄 中洲川端駅より徒歩1分（直結）
TEL：092-263-1100
HP：https://faam.city.fukuoka.lg.jp/

参加料・参加申し込みについて

AC共通チケット A C：1,500円
Bワークショップ参加費 B：3,000円

＊すべてのプログラムは事前申し込みが必要です。
＊定員になり次第〆切、先着順。
※詳細は中面をご欄ください。

文化庁委託事業「令和2年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」
主催：文化庁、一般社団法人日本演出者協会
制作：一般社団法人日本演出者協会
企画：一般社団法人日本演出者協会九州ブロック
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

日本の戯曲研修セミナー in 福岡 vol.3 実行委員：
石田聖也（演劇ユニットそめごころ）、上野隆樹（Mr.daydreamer）、桑森ケイ（ジャカっと雀）、五味伸之（無倣舎）、田村さえ（灯台とスプーン）、山田恵理香（空間再生事業　劇団GIGA）
制作協力：髙橋知美（キューズリンク）

日本演出者協会九州ブロック　http://jda-kyushu.com

■日本の戯曲研修セミナーとは

日本演出者協会が、演出家が戯曲を読み解き、演出の方法を探るために企画したもので、日本近代戯曲の総括および現代戯曲の研究に野心的に取り組む勉強会でもあります。福岡では、2018年～2020年アングラ時代をテーマに、これまで寺山修司、唐十郎を取り上げ、今回は別役実を取り上げます。

■不条理をこえる不条理劇の世界とは

現実の不条理を演劇にすることで世界を捉え直してみよう！という今回の研修のテーマです。「なんでそんなことするの!?」という人間の不条理な振る舞いを、ポジティブに捉えて笑いに変換してきた別役実の戯曲を通して、力溢るる研修の場になることを目指します。

■日本演出者協会とは

日本演出者協会は、1960年に設立された日本における唯一の専門的舞台演出家の協会です。
《社会的経済的芸術的地位の確立、芸術的能力の向上のための研究・芸術上の相互援助をはかることを通じて日本演劇の発展に資する》ことなどを目的として設立されました。〈演出家〉ではなく〈演出者〉とした理由は、初代理事長の村山知義の、「演出は単なる職能であり、またプロもアマチュアも参加できる」という理念からです。http://www.jda.jp/

開催にあたり

※全てのプログラムは、定員・事前参加申込み制とし、参加者の連絡先把握をさせていただきます。

※今セミナーは、みなさまに安心してご参加を頂けるよう、新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じたうえで開催いたします。日本演出者協会「新型コロナウイルス感染拡大予防対策ガイドライン」に基づき、福岡戯曲セミナー独自のガイドラインを策定し実施いたします。詳しくは、日本演出者協会九州ブロックのwebサイトをご参照ください。http://jda-kyushu.com/

※開催時点の感染状況により、オンライン開催やオンライン上演、延期や中止になることもございます。予めご了承いただけますようお願いいたします。ご参加、ご観劇のみなさまにおきましても、何卒、ご理解、ご協力のほどお願い申しあげます。

※必ずマスクを着用の上、ご来場ください。

後援：福岡市、（公財）福岡市文化芸術振興財団

A 演出プラン講座

＜演出者研修期間＞ 2020年7月21日～11月25日

普段の創作現場で抱えている課題や演出プランのブラッシュアップなど、演出者が講師にアドバイスをもらいながら作品創作を行い、2作品上演します。また、ゲストに演劇評論家の西堂行人さんを迎え、上演前レクチャーやシンポジウムを行います。

上演前レクチャー＆作品上演＆シンポジウム

日時：2020年11月22日(日)
会場：ぽんプラザホール

A-2 18:00 上演前レクチャー

「不条理をこえる不条理劇の世界」
講師：西堂行人

別役実ってどんな作家？不条理劇ってどんな劇？
観劇前に知っておきたい不条理劇のすゝめ。

A-3 19:00 リーディング上演①

「ジョバンニの父への旅」 演出：田村さえ

出演（順不同）
田島宏人（演劇ユニットそめごころ） 柳田詩織（灯台とスプーン）
田坂哲郎（非・売れ線系ビーナス） 福田みゆき
山口大器（劇団言魂） 松尾佳美
福澤究（office・SUN9） 峰尾かおり ほか
白川宏治（ユニットれんげ）
ケニー（非・売れ線系ビーナス）

ジョバンニの父への旅（1987年初演）
芸術選奨文部大臣賞・読売文学賞受賞作。
銀河鉄道の夜をモチーフに罪と罰、父性について描かれている。

日時：2020年11月23日(月・祝)
会場：ぽんプラザホール

A-4 15:30 リーディング上演②

「青い馬」〈人形劇〉 演出：五味伸之
出演：加藤久美子 ほか　音楽：ほたか

青い馬（1972年初演）
人形劇として書かれた戯曲。
親のいない子供たちを通して見る、幸せ・不幸せ、善・悪をめぐるお話。

A-5 17:00 シンポジウム

「残る戯曲の条件 - 別役実の魅力 -」
出演者：西堂行人、五味伸之、田村さえ　司会：石田聖也

創作発表をへて感じた未来へ残る戯曲、残すべき戯曲とは、別役戯曲の魅力について語ります。

演出プラン講座ステップ
①演出プランとは？ ▶ ②戯曲解釈 ▶
③ディスカッション ▶ ④ブラッシュアップ ▶
⑤戯曲の立体化 ▶ ⑥上演 ▶ ⑦ふりかえり

A-1 1日体験！**日本の戯曲研修セミナー**

戯曲を読み解き、演出の方法を探る創作過程を１日公開！

日時：2020年10月3日(土)
会場：ハコビル・ハコ町屋
13:00～15:30
「ジョバンニの父への旅」を読んでみよう！　進行：田村さえ
16:00～18:30
「青い馬」で遊んでみよう！進行：五味伸之
募集定員：５名程度

[演出プラン講座講師]

山田恵理香（やまだ　えりか）
1995年より福岡を拠点に活動を開始。
「空間再生事業劇団 GIGA」を旗揚げ。利賀演出家コンクールにて優秀演出家賞受賞。演出家として、人間が秘めている本質を炙り出す演出は数々の衝撃作と問題作を生む。福岡をアジアの舞台芸術交流地とすべく、シンガポール・中国・韓国など東アジアを中心に活動。国内外の演劇祭への招聘公演やプロデュース公演の演出も多数。音楽劇や市民ミュージカルの演出も行う。また、演劇ワークショップ進行役としても活動。日本演出者協会理事。

[演出者]

田村さえ（たむら　さえ）
1991年福岡生まれ。劇作家・演出家・俳優。福岡女学院大学人文学部表現学科（演劇ゼミ）を卒業後、2015年「灯台とスプーン」を旗揚げ。詩的でゆるやかな時間の流れるファンタジーの世界観をベースに、女性視点から抱く社会問題や違和感などを織り交ぜつつ「どうやって生きるか、どう社会とつながりたいか」を考えながら創作を行う。

五味伸之（ごみ　のぶゆき）
1985年、群馬生まれ。俳優・演出家。
「記憶との付き合い方」をテーマに演劇活動を行う。参加者の体験を演劇にする作品創作を得意とし、プレイバックシアター・新聞劇・お化け屋敷演劇など、様々な上演形式の演劇作品の発表を行う。元ホームレスとの演劇ワークショップや、知的障がいのある人たちのための国際的なスポーツ組織・スペシャルオリンピックス日本・福岡と共同で行う表現プログラムの講師を務める。

[上演前レクチャー講師、シンポジウム出演]

西堂行人（にしどう　こうじん）
演劇評論家。明治学院大学文学部芸術学科教授。1954年10月東京生まれ。早稲田大学文学部（演劇専修）卒。60年代以降の現代演劇を中心テーマに、アングラ・小劇場ムーブメントを理論化する。90年代以降は大学で教育に関わる。劇評講座、シンポジウム企画多数。また韓国演劇との交流も深い。著書に『現代演劇の条件』『演劇は可能か』『［証言］日本のアングラ － 演劇革命の旗手たち －』他多数。『日本演劇思想史講義』が最新刊。

B ワークショップ

B-1 視覚に頼らない演劇体験
見えない演劇「マッチ売りの少女」

音や風や物の動く気配など、目には見えない様々な行為によって観客の想像力を喚起し、作品世界を体感的に感じる「見えない演劇」。別役実が岸田國士戯曲賞を受賞し、日本の不条理劇を確立したと言われている「マッチ売りの少女」を題材に、出演者とスタッフが共に作り上げるワークショップです。

募集定員：７名程度　**募集要項：全日程参加できる方**

日時
①11月19日(木) 19:00~21:30
②11月26日(木) 19:00~21:30
③11月27日(金) 19:00~21:30
④11月28日(土) 13:00~21:30
⑤11月29日(日)　9:30~21:00
※最終日に創作した作品を発表します。

会場
①アクロス福岡　②③福岡市民会館
④アクロス福岡　④⑤あじびホール

講師：**小松杏里**（こまつ　あんり）
劇作家・演出家／ 80年代、演劇舎螳螂（とうろう）を率い、小劇場演劇界の中で人気を博す。螳螂解散後も、演劇プロジェクトやプロデュース公演などで活動を続け、北九州演劇祭やソウルでの公演も行う。2015年から福岡県久留米市に移住、久留米シティプラザのドラマアーツ・ディレクターを務める。別役作品の演出では、2009年に新宿・サニーサイドシアターで開催された〈別役実づくし演劇祭〉に『天神さまのほそみち』で参加、最優秀賞を受賞した。

演出助手：五味伸之

マッチ売りの少女（1966年初演）
初期代表作品で岸田戯曲賞受賞作。メルヘンの器に収まった戦後論とも呼ばれている。

B-2 弱者に現れる社会の闇を読む
リーディング上演「堕天使」

リーディング形式（俳優が台本を持って読む上演形式）で作品を創作・発表するワークショップです。講師は福岡で多くの舞台人を輩出し「アングラ演劇を語るならこの人」といえる演出家・下松勝人さんです。楽しく別役不条理劇に触れ、戯曲の魅力や表現の面白さを発見しましょう。

募集定員：７名程度　**募集要項：全日程参加できる方**

日時
①11月25日(水) 18:30~21:30
②11月27日(金) 18:30~21:30
③11月28日(土) 10:00~21:30
④11月29日(日)　9:30~21:00
※最終日に創作した作品を発表します。

会場
①②福岡市民会館　③アクロス福岡
③④あじびホール

講師：**下松勝人**（しもまつ　かつと）
1956年筑豊生まれ。鞍手高校在学中に演劇部に入部。1981年、福岡大学在学中に劇団仮面工房を結成。オリジナル作品の他、別役実、太田省吾、唐十郎、北村想らの作品を演出。手作り劇場「月光シアター」を持ち小屋として箱崎にオープン。1990年、多ジャンルアーティストたちの集いの場「大耳ネットワークの夕べ」を始める。2006年、名島表現塾を開塾、身体表現を中心とした作品を創作。現在、年間３本の新作を塾生と共に発表している。

演出助手：田村さえ

堕天使（1966年初演）
ベケット「ゴドーを待ちながら」を彷彿とさせる、行き場のない者たちの虚空を描く。

C ワークショップ発表＆トーク

日時：2020年11月29日(日)
15:30~18:30 頃（途中休憩有）
会場：あじびホール

トーク
残る戯曲の条件 - 演出家にできること -
出演者：小松杏里、下松勝人

最終日の発表とともに、講師で演出家の小松杏里さん、下松勝人さんによるトークをおこないます。「残る戯曲の条件～演出家ができること」をテーマに、別役実戯曲とセミナーでの創作をふりかえります。

参加申し込みについて

＊プログラムに参加するには、全て事前の申し込みが必要です。
＊新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各プログラム定員が少なくなっております。

●AC共通チケット：1,500円
A-1　１日体験！日本の戯曲研修セミナー
A-2　上演前レクチャー「不条理をこえる不条理劇の世界」
A-3　リーディング上演①ジョバンニの父への旅
A-4　リーディング上演②青い馬
A-5　シンポジウム「残る戯曲の条件」
C　ワークショップ発表＆トーク

＊上記、全てのプログラムに参加可能。
ただし、各プログラムへ事前申込みが必要です。ご注意ください。

●Bワークショップ参加費：3,000円
B-1　見えない演劇「マッチ売りの少女」
B-2　リーディング上演「堕天使」

・AC共通チケット申し込みフォーム
https://ssl.form-mailer.jp/fms/8bd0cc08674360

・Bワークショップ申し込みフォーム
https://ssl.form-mailer.jp/fms/ce7507f1674351

・メールでのお申し込みは
①お名前　②連絡先（電話・メールアドレス）③参加希望プログラム
④（WSお申し込みの方は）**応募動機** を記入の上、お申し込みください。

【お申込み・お問い合わせ】日本演出者協会九州ブロック **info.jda.fukuoka@gmail.com**